

新年のごあいさつ



南越前町長
岩倉 光弘

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様方には、輝かしい新年をご家族お揃いで迎えること、心からお慶び申し上げます。

日頃は町政推進にあたり、温かいご支援とご協力を賜り、衷心より厚くお礼を申し上げます。
昨年2月で任期4年の折り返しを迎えます。今後も、皆様方から寄せられました信頼と期待にお応えするために、町勢発展のために誠心誠意努力してまいりたいと考えております。

さて昨年は、「福井しあわせ元気国体・元氣大会」が開催され、50年ぶりの福井県での国体となりましたが、天皇杯、皇后杯を本県が獲得し人口80万人弱の小さな県ではありましたが完全優勝を果たしたところでありました。町内では軟式野球競技が行われ熱戦が繰り広げられました。当日、町内外から多くの方々が応援に訪れていただいたほか、町民の多くの方々には、ボランティアスタッフとしてご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

ところで、昨年は国内において多くの災害が発生した年でありました。2月の大雪、6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、夏の記録的な猛暑、さらには台風21号と24号、北海道胆振東部地震と大きな被害をもたらしたところです。本町でも7月の豪雨と台風21号では、住家を含め道路、河川、農林道、農業施設等で大きな被害となり早急な復旧を進めているところでもあります。これから様々な災害での被害を最小限に食い止めるためにも、避難準備情報など早期の段階での対策を講ずることと致しますので、ご理解をお願いいたします。

このような中で明るい話題として、河野地区に暮らしの拠点施設としてコンビニエンスストア一体型施設を整備いたしました。買物の利便性を向上し、地域内の交流を促進するためのコミュニティの場を確保し、住民の暮らしを支え地域の賑わいを創出するものとなりました。
また、花ハスを通して国際交流を図るため台湾台南市白

河区との間で、友好交流協定を締結いたしました。これからは、花ハスでの交流はもとより、教育、文化、スポーツ、産業観光など幅広い分野での交流を促進することといたします。

さらに、今庄地域でかねてから整備を進めていた今庄住民センターが完成し、11月24日より、利用ができることとなりました。今庄保健センターを支所および公民館として改修し、その北側に隣接して大ホールおよび図書館を新築し、行政機能、公民館機能、図書館機能を備えて今庄地域のコミュニティの拠点となるよう一体的に整備いたしました。
それでは、私が取り組んでまいりました平成30年度の「六つのまちづくり事業」の具体的な事業の取組みと進捗状況についてご報告させていただきます。

まず一つ目の「町民に優しいまちづくり」であり、地域ふれあいサロンを町内全ての地区での実施を目指し、介護予防と支え合いの地域づくりを進めるほか、住まい・医療・介護・予防・生活支援等を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を図っております。また、子育て支援の充実を図るため昨年4月から子ども医療費助成の窓口無料化を実施し、6月からは子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大して実施しております。

次に、二つ目の「安全安心して暮らせるまちづくり」であり、地域防災力の向上を高め共助による自主防災組織の設立を促進するほか、交通事故の抑止を図るため、高齢者運転免許証自主返納支援制度を拡充し、10年間継続して支援を行っております。また、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、子どもインフル生エザ予防接種費用を全額助成へと変更し対象範囲を高校生まで拡充いたしました。新ごみ処理施設の稼働に向け南越前清掃組合とともに理解促進と地域振興を図り搬入路の安全確保のための道路改良工事に着手、雪に強い道路網の整備のため町道の消雪工事の実施、上平吹橋の架替工事の継続、南条サービスマンエリア地域振興施設整備では、民間主導の運営方法を検討するとともに、南条スマートインターチェンジの24時間化を実現いたしました。若者定住の促進を図るため、南条第二保育所跡地を活用して町営住宅の建設に着手、新たに桜町地区での分譲住宅団地の造成に着手したところです。

次に、三つ目の「活き活きと働けるまちづくり」であり、民間と協働して地域の魅力の発信、ふるさと納税を活用した地元特産品のPRや販売促進、昨年6月に設立した町観光連盟と連携し観光情報の発信や観光誘客の促進に向けた取組みの強化、長浜市、敦賀市とも連携し鉄道遺産を活用した広域的な周遊ルートの開発など広域観光を進めております。農業では、地域の農業を守り農地の保全を図るため集落営農の組織化と担い手への農地の集約に向けた説明会の開催、越前水仙の生産性の向上、市場への安定供給、景観の保全のため、越前水仙再生モデル事業等を実施し生産者を支援、

多面的機能支払制度などを活用して農地を適正に保全するとともに山海里集落支援事業補助金を交付して活力ある集落づくりを支援いたしました。鳥獣害の防止については、捕獲用の罠の設置や追い払いなど、特にサルによる被害の防止に努めたところがございます。また、林業では、森林資源の活用を図るためにGPS測量による森林境界の明確化に取り組み、水産業では甲楽城漁港北船揚場機能保全事業を実施しております。

次に四つ目の「人と文化を育むまちづくり」であり、今庄宿の国の重要伝統的建造物群保存地区選定に向け文化庁との協議や保存対策調査に取り組んでおります。子育て支援センターにおいて地域の子育て機能の充実を図り、学童保育である放課後児童クラブ活動を通じて、適切な遊び場を提供し児童の健全育成に取り組んでおります。人口減少と少子化に伴う児童生徒数の減少問題に対応するため南越前町小中学校再編検討委員会から「南越前町の学校教育のあり方に関する提言書」が提出されたことを受け、今後町民の皆様から幅広いご意見をお伺いし、町内小中学校の教育環境整備に係る方針を定めることと致します。今年度から福井県で先行実施している小学校の外国語教育に対応するためALTを1名配置し、町内4小学校を巡回し、子どもたちが外国語に触れやすい環境を整備し外国語教育の充実を図っております。また、福井しあわせ元気国体で培ったスポーツ・健康づくりについては、子どもから高齢者まで取り組むことができる環境づくりにつとめてまいります。

次に五つ目の「住民主体のまちづくり」であり、若男女が共に学び合える生涯学習を充実させるための住民ニーズに合った生涯学習講座を実施するほか、公民館を拠点としたまちづくり活動を推進し、開かれた公民館の環境づくりに努めております。

最後に六つ目の「効率的な行政運営によるまちづくり」であり、公営計制度の導入による適正な財政運営や公共施設等総合管理計画に基づく公共施設のあり方を検討するほか、農業集落排水処理施設の機能を維持するための最適整備構想及び上水道施設の老朽化による更新や効率的な維持運用を図るための新水道ビジョンの策定に着手いたしました。また、町職員の働き方改革をすすめ超過勤務等の削減を図っております。

以上、「六つのまちづくり事業」の進捗状況であります。今後とも、町民の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、人口減少対策および地域の活性化を図る事業を推進して、更なる町民の福祉向上に努めてまいります。また、平成最後の節目となる年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げます。ごあいさついたします。

年頭のごあいさつ



南越前町議会議長
井上 利治

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から町議会活動に温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も町民の皆さまの声を真摯に受け止め、町政に反映させるべく努力してまいる所存でございますので、よろしくお願ひ申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、4月に町議会議員選挙が執行され、12年ぶりの選挙戦となり、新人6名を含む14名が当選し、今後4年間、町民の代表として活動することになりました。

また、50年ぶりの開催となりました「福井しあわせ元気国体」や、「全国障害者スポーツ大会」においては、いずれも輝かしい結果をもって幕を

閉じました。特に国体では、天皇杯・皇后杯を獲得し、最高の栄誉を県民にもたらしてくれました。

本町では、軟式野球競技の会場を引き受け、当日は町民総ぐるみで心のこもった「おもてなし」を行い、選手や関係者の皆さんは、大変満足されたことと思えます。大会に携わっていただきました町民の皆様にご敬意と感謝を申し上げます。

そして、期間中には高円宮絢子さまが「北前船主の館 右近家」をご視察になられました。玄関前では多くの町民とともに心からご歓迎申し上げます。さらに、町では「6つのまちづくり事業」も達成に向けて順調に推進しており、5月には河野にコンビニ一体型施設「ファミリーマート+ハーツ北前船主通店」をオープンさせ、11月には行政サービス、図書館、公民館機能を兼ね備えた複合型施設「今庄住民センター」が完成し、地域の活性化と住民の利便性を図ってまいりました。

一方、自然災害が多い年でもありました。2月の福井の記録的大雪から始まり、大阪府北部地震、西日本豪雨、40度を超える連続猛暑、台風による暴風雨、9月の北海道胆振東部地震など、大きな災害が各地で発生し、甚大な被害をもたらしました。これらの災害によって多くの尊い命と財産が

奪われました。被災されました方々に謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、改めて災害に強いまちづくりの推進の必要性を強く感じております。

また、世界に目を向けてみますと、平昌五輪冬季大会での日本選手の活躍や、歴史的な出来事と言える米朝首脳会談が行われ、朝鮮半島の平和と非核化を共同声明とし、世界中から高い評価を受けました。

いよいよ本年は、2022年ぶりに天皇陛下の御退位と、皇太子殿下の御即位が行われ、元号も平成から新元号に改められます。このことは、日本国民にとって大きな節目であり、国民そろって言祝ぐことができますよう願っております。また、統一地方選挙の年であり、任期満了による福井県知事・県議会議員選挙は、4月7日に執行され、新しいリーダーと県民の代表が決まります。課題が山積しておりますので、県民の負託にこたえず、ただくよう期待しております。

結びに、新しい年が町民の皆さまにとって、希望あふれる実り多き年になりますことを心より念願いたしました。年頭のごあいさつとさせていただきます。